

道標ない旅269

“269”とは南郷中の全校生徒数です

平成31年1月31日(第29号)

校長 益田 孝彦 875-9494

◆◆ 2学年意見文発表会が開かれました。 ◆◆



前号でクラス授業での意見文発表会の様子をお伝えしましたが、29日(火)に、各クラスの代表による、2学年全体の発表会が開催されました。私も、次年度3年生として学校をリードしていくことになる学年の発表とあって、ワクワクしながら視聴しました。

C組 君の「空想科学のススメ」は、先頭バッターとして会場を楽しく和ませつつ、科学的な検証を行うと、とても面白いことが伝わってくる意見文でした。

B組 の「意見を言うこと」は、意見を言う難しさに立ち向かっていこうとする、見習うべき姿勢を強く感じる事が出来ました。

B組 さんの「感謝を込めて『いただきます。』」は、主張したいことがよく伝わってきました。根拠(論拠)にする証拠の提示がしっかりして、なるほどと感じさせる素敵な意見文でした。

A組 君の「現実逃避」は、自分の経験を踏まえつつ、現実逃避の功罪を示した上で、楽になるためだけの逃避ではダメだという意見が伝わってくる発表でした。

A組 さんの「見えない壁のその先に」は、ハンディを持つ人たちを、障害(じゃまなもの)でレッテルを貼ることに大きな疑問を感じる発表です。怒りの感情が湧くはずの行為に対しても親切に接してきた経験などを通し、ハンディを持つ人たちとの溝をなくしたい思いがよく伝わってきました。

アンカーを務めたC組 さんの「文字の世界」は、スマホの便利さを享受していた本人が、LINEの「既読スルー」を経験し、急に世界が一変した経験を踏まえ、今の世の中が、「文字の世界」を上手く利用していないのではと疑問を呈し、想像力と気遣いが重要だと主張した意見文でした。

まさに聞き捨てならない、いや聞き捨ててはいけない、大変学び甲斐のある発表会でした。南郷中を背負う次のリーダー学年の成長を強く感じ、大変嬉しく思いました。

1年生による意見文発表会は、2月5日に行われます。あいにく出張で見学できませんが、こちらも、いい発表会になることを期待しています。

◆◆ 神奈川駅伝大会の葉山町代表チームに二人が選ばれました。 ◆◆

代表チームに選ばれたのは、3年C組 君と 1年A組 さんです。大会は2月10日 秦野市から相模湖までを駆け抜ける伝統の駅伝大会です。陸上部は、27日に、一色小学校周辺で実施された「葉山駅伝」にサッカー部の選手と組んで頑張っていました。大会当日は、チームの中で一番コンディションが良い選手が選抜されるとは思いますが、メンバー入りを目指して、日々の練習でも頑張りたいと思います。

◆◆ 町立学校のインフルエンザ等による学級閉鎖状況がHPで確認できます。 ◆◆

インフルエンザ等による学級閉鎖状況を葉山町のホームページ上で確認できます。
葉山町HP> 子育て・教育> 入園・入学・教育> 学校 > 町立学校の学級閉鎖等の状況
(タブレットの場合は、ホーム上で、検索の横にある、青い四角い枠(3本白線)を押します。)

◆◆ 1学年による第22回レシテーション（英語暗唱）コンテストが開かれました。 ◆◆



すごいですね。英語の暗唱を競い合うレシテーション大会は、22回目つまり22年間続いているのです。1年生から3年生まで舞台が用意されているので、生徒各自の励みにもなります。素晴らしい伝統行事だと思います。

今回はA組・B組から各10名、合計20名（当日欠席1名）がグランドチャンピオンを目指して、表現力豊かにレシテーションに臨みました。

暗唱は、世界的名曲“We are the world”の一説を抜粋し、挑戦します。会場は、2年生先輩も含む沢山の生徒や保護者の方々に一杯になりました。

審査員も悩むほどの大接戦の中、選ばれた5人のチャンピオンは以下の通りです。

- | | |
|-----|----|
| 第5位 | 君 |
| 第4位 | さん |
| 第3位 | 君 |
| 第2位 | さん |
| 第1位 | さん |

大会を終え、英語を存分に楽しんだ生徒たちの表情はとても素敵なものでした。2年生によるレシテーション大会は、2月5日に行われます。こちらも、文化祭に繋がる充実した、いい大会になることを期待しています。

◆◆明日、2月1日に「171災害伝言ダイヤル利用訓練」を実施します。（地域版再掲）◆◆

11月の訓練では、参加者（経験された方）はまだまだ少ない状況でしたが、じんわりとでも広がっていくことを期待して実施します。

大地震に遭遇したとき、一番心配なのは家族などの安否情報であり、生きながらえた際には、避難所で配られる物資の配給情報も、知っておきたい重要な情報になります。それらを得る重要な手がかりが、「171災害伝言ダイヤル」です。その利用方法を身につけておくことは災害対策の一つとして大変有効です。

今回の訓練は、安否が分かったあと、171を利用して、避難所の配給情報を得る訓練です。

実際には避難所ではなく、倒壊をまぬがれて自宅で避難生活を送る方が多いと思います。そのとき、南郷中や長柄小の避難所に出向く前に、給水や食糧配給の情報を得たいと思いませんか？

それが出来るように地域全体で訓練していくのが、この訓練の目的です。全国で葉山町だけが独自に始めた新しい171活用アイディアの訓練なのです。

（補足）南郷中学校の保護者の方々に対しては、メールにて訓練実施日であることを周知します。

1時間ごとに伝言が増えますので、夕方にはより多くの伝言が聞けるはずですが、

保護者の方々は、出来れば地域の方々にも訓練日であることを、町中で出会ったり、ご近所で顔を合わせたら広めてください。訓練に参加された方は、参加してみたの感想やご意見などを南郷中にお寄せ頂くと、今後の改善に活かせるかと考えています。皆様のご参加を期待します。

（参加方法）

- ①「171」をダイヤルする。
- ②再生なので「2」をダイヤルする。
- ③南郷中の電話番号「046-875-9494」をダイヤルする。
- ④プッシュ式の電話機は「1」と入力する。
ダイヤル式の電話機で入力できない場合はそのまま待つ。
- ⑤伝言の再生が終わったら電話を切る。（終了）